



今年の主役は

私たち



町民と共に歩む議会をめざし



訓子府町
議会議員
橋本 憲治

明けましておめでとうございます。
日ごろから町政に対するご理解とご支援に対し深く感謝申し上げます。

2020年の東京オリンピック開催決定という明るいニュースがある一方で、原発を含むエネルギー政策のあり方、日本経済再生など、依然として多くの課題が山積し、地方にとってもまだまだ厳しい状況が続いています。

昨年は、異常気象により、本町の農業にとっては非常に厳しい一年でありました。また、本町の財政状況については、財政指標からも改善に向かっていっていますが、地方交付税に依存する状況に変わりはありません。

今後、幼保一体化施設、スポーツセンター耐震補強事業や図書館の増築など大型の投資事業、特養の支援や商工業の活性化などが課題となっており、議会においても行政とともに知恵を絞りながら、町民の皆さんが将来に向けて安全で安心して住み続けられるまちづくりに努力していく所存です。

私たち議員は、道外研修として、4年前には高知県と徳島県を、昨年11月には、議員自主研修で東日本大震災の被災地を視察してきました。震災から3年、今なお、被災者の皆さんは不自由な生活を強いられ、復興にはまだまだ時間がかかるかと痛感してきました。一日も早い復興と穏やかな暮らしを取り戻せますよう心からお祈り申し上げます。

また、町民の皆さんに議会活動を報告し、町政に関しての情報を提供できるよう、昨年は、初めての「議会報告会」を開催しました。今後も議会の改革や活性化に努め、町民の皆さんのご意見や生の声を十分反映させていく「町民と共に歩む議会」をめざしていきます。

今後とも、町政に対し皆さんのより一層のご理解とご支援をお願い申し上げ、今年も皆さまにとって、より素晴らしい年でありますようにご祈念申し上げます。

平成 14 年生まれ

午 年



堀口 菜津美さん
(訓小5年)

昨年の宿泊学習でキャンプをして、料理したことがとても楽しかったです。サッカー少年団に入っているの、今年はレギュラーになって、全道大会に行きたいです。



田中 裕也くん
(訓小5年)

昨年の運動会でレレの代表になって走ったこと、白組が勝ったことが思い出です。今年の目標は、体育の授業の水泳で、もっと上手に泳げるようになることです。

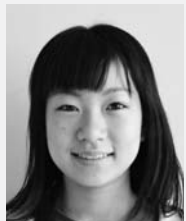


渡辺 真友さん
(居小5年)

学校の「お泊まり会」でスイカ割りをしたことが昨年の一番楽しかった思い出です。今年は、苦手な算数の計算問題が早く解けるように一生懸命がんばります。

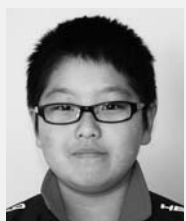
目標に向かい がんばるぞ!!

訓子府の未来を担う子どもたち



下田 玲菜さん
(居小5年)

津野町の交換留学生と屋外で水鉄砲遊びをしたことが昨年の一番の思い出です。今年は、勉強全般をがんばりたいです。特に、漢字を正しく書けるようになりたいです。



渡邊 来智くん
(訓小5年)

昨年は、宿泊学習で行った「常呂少年自然の家」で、生まれて初めてカヌーをしたことが思い出に残っています。今年は、少年野球の大会でがんばるのが目標です。



福井 竜士くん
(居小5年)

学校の「お泊まり会」で肝試しやグラウンドでキャンプファイアをしたことが昨年の一番の思い出です。今年は、たくさんの漢字を覚えられるよう勉強をがんばります。



川脇 ありさん
(訓小5年)

友達と北見の遊園地に行ったことが昨年の楽しい思い出です。今年は、6年生になるので、勉強をがんばり、習っているエレクトーンも演奏がもっと上手になるよう練習します。



堰代 大貴くん
(訓小5年)

昨年は、スキーで全道大会に出場し、良い思い出になりました。今年もスキーをがんばるほか、夏場は野球、そして勉強との両立めざし、下級生から頼られる6年生になります。



小林 琉花さん
(訓小5年)

昨年は、スクールバンドでトロンボーンとリコーダーを吹いたことが思い出です。今年もスクールバンドはもちろんですが、学校の勉強も、もっとがんばります。



洲野 諒くん
(訓小5年)

昨年は、宿泊学習でのキャンプファイアや、「訓子府を食べよう」で豚汁作りをしたことが思い出です。今年は、野球の大会で全道大会出場をめざしてがんばります。



林 玲奈さん
(訓小5年)

昨年は、家族で「ラウンドワン」に行っていた遊びをしたことが思い出です。今年は、去年から始めたそろばんと学校では苦手な国語をがんばりたいです。

皆さん主役のまちづくりを



訓子府町長
菊池 一春

明けましておめでとうございます。

昨年の本町を振り返りますと、基幹産業の農業では、春耕期の降雪・低温・降雨・寡照状態、7月の少雨、8月は一転して降雨が続くなど厳しい年となりました。一方で、訓子府小学校スクールバンドが全道大会出場、リコーダー部門では全国大会にも出場したほか、居武士小学校では北海道小学生新聞グランプリで入賞、訓子府中学校ソフトボール部が全道大会出場、相撲は全国大会に出場するなど、子どもたちの活躍が目立ちました。

また、「地域活性化チャレンジ事業」では、「シソ飲料事業」の立ち上げ、馬鈴薯「スノーマーチ販売促進事業」などの事業の支援を行い、順調な成果を上げています。

東日本大震災から早3年が過ぎようとしています。本町では昨年、新潟県小千谷市の前市長・関広一氏を迎えての防災・減災講演会を開催、また、姉妹町・高知県津野町との災害時等相互応援協定を締結し、町民の安全安心のまちづくりを一層確かなものにするため努力しています。

今後にも目を向けますと、農業の振興をめざして、本年から第4期農地整備事業が本格化し、町道南7線の整備をはじめ、各地域の道路、河川、排水、区画整理、暗きよなどの整備、北海道横断自動車道は、平成27年3月に訓子府インターが完成し、同時に道道北見置戸線、置戸訓子府北見線の整備、町道南12線や相内線の整備拡張、旧ふるさと銀河線駅周辺整備がそれぞれ進められます。

商店街関係では、空き店舗対策や店舗のリニューアルなどの支援を早急に検討しなければなりません。地域医療では、平成27年度開設に向けて建設が進められています北見赤十字病院新病棟建設支援、道立北見病院との連携に力を注いでいきます。

また、待機者解消に向けて特別養護老人ホーム「静寿園」の増築（増床）などを訓子府福祉会とともに進め、幼児教育の充実をめざし、幼保一体化に向けて「仮称・幼児センター」の実施設設計、新図書館整備に向けて用地の確保などの準備を進めます。

今年も「町民こそが主役」という考え方を中心に、町民皆さんのご理解とご協力をいただき、財政健全化戦略プランを着実に進め、皆さんからお聞かせいただいた生の声を参考とさせていただき、理想の町づくりへまい進していきます。